

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年8月14日

【四半期会計期間】 第2期第1四半期(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

【会社名】 株式会社サン・ライフホールディング

【英訳名】 SUN LIFE HOLDING CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 比企 武

【本店の所在の場所】 神奈川県平塚市馬入本町13番11号

【電話番号】 0463(22)1233(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画部長 佐野 秀一

【最寄りの連絡場所】 神奈川県平塚市馬入本町13番11号

【電話番号】 0463(22)1233(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役経営企画部長 佐野 秀一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第 2 期 第 1 四半期 連結累計期間	第 1 期
会計期間		自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 6 月30日	自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月31日
売上高	(千円)	2,883,716	12,470,205
経常利益	(千円)	134,202	1,069,397
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	8,709	537,050
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	22,056	520,205
純資産額	(千円)	6,525,933	6,627,056
総資産額	(千円)	37,256,596	37,464,455
1 株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	1.34	82.83
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)		
自己資本比率	(%)	17.5	17.7

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. 当社は、2018年10月 1 日設立のため、前第 1 四半期連結累計期間に係る記載はしておりません。

5. 第 1 期の連結財務諸表は、単独株式移転により完全子会社となった株式会社サン・ライフの連結財務諸表を引継いで作成しております。

2 【事業の内容】

当第 1 四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

また、当社は、2018年10月1日に単独株式移転により株式会社サン・ライフの完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目につきましては、株式会社サン・ライフの2019年3月期第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日至2018年6月30日）と比較しております。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな景気回復基調が続く一方、米中貿易摩擦等の影響などもあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

また、経済産業省「特定サービス産業動態調査」（サンプル調査、速報）によりますと、2019年4～6月の結婚式場業の取扱件数は前年同期比3.1%減の20,655件、売上高は前年同期比2.8%減の57,751百万円となっております。一方、葬儀業の同期間の取扱件数は前年同期比3.2%増の105,304件、売上高は前年同期比1.8%増の143,323百万円となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は前年同四半期比0.2%減の2,883百万円、営業利益は、式典事業における新規開設費用等もあり、前年同四半期比5.2%減の114百万円、経常利益は前年同四半期比11.4%減の134百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に繰延税金資産を計上した影響で、当第1四半期連結累計期間の法人税等調整額が前年同四半期で増加したことにより、前年同四半期比97.0%減の8百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

ホテル事業（ホテル・ブライダル事業）

ホテル事業は、地域企業への渉外活動を強化した結果、ご宴会、ご宿泊の売上高は増加しました。一方で、多様なご婚礼ニーズにこたえるため、SNS・WEB広告を推進してまいりましたが、期中の効果は当初予定を下回り、ご婚礼施行組数、及びご婚礼売上高は減少したため、売上高は前年同四半期比22.8%減の402百万円、営業損失は91百万円（前年同四半期は51百万円の営業損失）となりました。

式典事業（葬祭・法要事業）

式典事業は、生前相談会、施設見学会・フェスタ開催等、お客様とのコミュニケーションを深める活動を推進してまいりました。ご葬儀1件あたりの売上高はご葬儀の小規模化の影響により減少したものの、2019年4月には家族葬対応施設「サン・ライフファミリーホール橋本」（神奈川県相模原市緑区）、2019年6月には小規模葬対応施設「セレイエ厚木」（神奈川県厚木市）を開設しました。また、前期開設斎場の順調な稼働もありご葬儀件数は増加し、売上高は前年同四半期比5.6%増の2,070百万円となり、営業利益は前年同四半期比4.2%増の434百万円となりました。

介護事業（介護事業・有料老人ホーム事業）

介護事業では、介護サービスご利用者の増加とサービス向上に努めてまいりました結果、売上高は前年同四半期比0.4%増の336百万円となりました。また、営業費用においては前期の事業譲受等の支払手数料が無くなったため、営業利益は前年同四半期比413.4%増の22百万円となりました。

その他事業（少額短期保険他）

その他の事業は、少額短期保険収入の増加等もあり、売上高は前年同四半期比1.3%増の73百万円となりました。一方で、子会社である株式会社トータルライフサポート研究所の不動産関連諸費用が増加した結果、営業利益は前年同四半期比25.8%減の15百万円となりました。

財政状態に関する状況については、次のとおりであります。

資産

資産合計は37,256百万円（前連結会計年度末比0.6%減）となりました。

流動資産は12,967百万円（前連結会計年度末比2.0%減）となりました。これは、現金及び預金の減少等が主たる要因であります。

固定資産は24,288百万円（前連結会計年度末比0.3%増）となりました。これは、土地の取得、建物及び構築物の増加等による有形固定資産の増加等が主たる要因であります。

負債

負債合計は30,730百万円（前連結会計年度末比0.3%減）となりました。

流動負債は1,895百万円（前連結会計年度末比5.4%減）となりました。これは、買掛金、未払法人税等及び引当金の減少等が主たる要因であります。

固定負債は28,834百万円（前連結会計年度末比0.0%増）となりました。

純資産

純資産合計は6,525百万円（前連結会計年度末比1.5%減）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円の計上と配当金の支払123百万円により、利益剰余金が114百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が13百万円増加したことによるものです。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事実上及び財政上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,280,000
計	27,280,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (2019年8月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	6,820,000	6,820,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります。
計	6,820,000	6,820,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年6月30日		6,820,000		100,000		

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 336,800		
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,482,300	64,823	
単元未満株式	普通株式 900		
発行済株式総数	6,820,000		
総株主の議決権		64,823	

(注) 1. 「完全議決権株式(その他)」欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が800株(議決権8個)含まれております。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が44株含まれております。

3. 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

2019年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社サン・ライフ ホールディング	神奈川県平塚市馬入本町13 番11号	336,800		336,800	4.94
計		336,800		336,800	4.94

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

当社は、2018年10月1日設立のため、前年同四半期との対比は行っておりません。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,688,082	11,437,378
売掛金	484,233	448,784
有価証券	210	205
商品	43,833	45,630
原材料及び貯蔵品	66,288	66,008
預け金	536,975	536,586
その他	420,648	433,679
貸倒引当金	1,928	565
流動資産合計	13,238,343	12,967,707
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,894,781	7,071,366
土地	7,852,185	8,070,237
その他(純額)	823,044	481,802
有形固定資産合計	15,570,011	15,623,406
無形固定資産		
のれん	326,681	317,537
その他	377,970	386,679
無形固定資産合計	704,652	704,217
投資その他の資産		
投資有価証券	2,705,456	2,725,755
供託金	1,098,965	1,104,965
その他	4,177,268	4,160,809
貸倒引当金	30,241	30,265
投資その他の資産合計	7,951,447	7,961,264
固定資産合計	24,226,111	24,288,888
資産合計	37,464,455	37,256,596
負債の部		
流動負債		
買掛金	636,735	539,615
未払金	359,622	361,672
未払法人税等	136,280	75,835
引当金	138,130	85,800
その他	732,150	832,744
流動負債合計	2,002,918	1,895,667
固定負債		
前払式特定取引前受金	26,871,067	26,869,514
引当金	57,747	56,145
退職給付に係る負債	100,384	103,317
その他	1,805,279	1,806,017
固定負債合計	28,834,479	28,834,995
負債合計	30,837,398	30,730,662

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	761,914	761,914
利益剰余金	6,038,876	5,924,406
自己株式	341,896	341,896
株主資本合計	6,558,895	6,444,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,994	80,334
その他の包括利益累計額合計	66,994	80,334
非支配株主持分	1,167	1,173
純資産合計	6,627,056	6,525,933
負債純資産合計	37,464,455	37,256,596

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,883,716
売上原価	2,257,795
売上総利益	625,920
販売費及び一般管理費	511,456
営業利益	114,464
営業外収益	
受取利息	3,002
受取配当金	2,236
前受金月掛中断収入	6,777
不動産賃貸収入	6,269
その他	13,814
営業外収益合計	32,100
営業外費用	
不動産賃貸費用	2,351
前受金復活損失引当金繰入額	9,105
その他	904
営業外費用合計	12,361
経常利益	134,202
特別利益	
受取保険金	15,890
特別利益合計	15,890
特別損失	
固定資産除売却損	28,398
特別損失合計	28,398
税金等調整前四半期純利益	121,694
法人税、住民税及び事業税	88,288
法人税等調整額	24,691
法人税等合計	112,979
四半期純利益	8,715
非支配株主に帰属する四半期純利益	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,709

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自 2019年4月1日
至 2019年6月30日)

四半期純利益	8,715
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	13,340
その他の包括利益合計	13,340
四半期包括利益	22,056
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	22,049
非支配株主に係る四半期包括利益	6

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
減価償却費	137,167千円
のれんの償却額	9,143千円

(株主資本等関係)

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	123,179	19	2019年3月31日	2019年6月25日

(注) 1株当たり配当額には持株会社設立記念配当金3円が含まれております。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ホテル事業	式典事業	介護事業	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	402,827	2,070,322	336,790	2,809,940	73,776	2,883,716		2,883,716
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	58,937	28		58,965	791	59,756	59,756	
計	461,764	2,070,350	336,790	2,868,905	74,567	2,943,472	59,756	2,883,716
セグメント利益又は 損失()	91,175	434,946	22,405	366,175	15,906	382,082	267,617	114,464

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファイナンシャル・サポート・サービス、少額短期保険業他が含まれております。
- 2 セグメント利益の調整額 267,617千円には、セグメント間取引消去12,973千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 280,591千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	1円34銭
(算定上の基礎)	
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	8,709
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 金額(千円)	8,709
普通株式の期中平均株式数(株)	6,483,156

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月14日

株式会社サン・ライフホールディング
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 齋藤 慶典 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 平井 清 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社サン・ライフホールディングの2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社サン・ライフホールディング及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。